

## 福井県金融経済クォーターリー (2019年 春)

### 【概況】

福井県の景気は、緩やかに拡大している。企業の景況感は、製造業を中心に悪化している。

最終需要をみると、個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善が続くもと、着実に持ち直している。住宅投資は増加している。設備投資、公共投資は着実に増加している。

当地製造業の生産は、高水準ながら弱めの動きとなっている。業種別にみると、化学、その他の工業（眼鏡枠および部品）は、横ばい圏内の動きとなっている。電子部品・デバイスは、高水準ながら弱めの動きとなっている。繊維は、弱めの動きとなっている。

雇用・所得情勢は着実に改善している。

消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に、上昇している。

企業倒産は、落ち着いた動きとなっている。

金融面をみると、預金は、法人、個人を中心に前年を上回っている。貸出は、個人向けを中心に前年を上回っている。

【 全体判断 】（矢印は前回との変化、以下同じ）

判断据え置き ＜直近の判断変更は2018年冬＞	変化
緩やかに拡大している	→

【 实体经济・物価 】

	今回判断	変化	関連統計等の動き
個人消費	着実に持ち直している	→	百貨店・スーパーでは、食料品を中心に堅調に推移しており、着実に持ち直している。コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンターの売上高は増加している。家電販売、乗用車販売は持ち直している。旅行取扱は、増加している。温泉宿泊客数は昨年秋以降前年を下回っている。
住宅投資	増加している	→	新設住宅着工戸数は、増加している。
設備投資	着実に増加している	→	設備投資は、製造業では能力増強・省力化投資が、非製造業では小売関連の新規出店投資の動きがみられる。このほか、電気・ガスでは原子力発電所での安全対策工事等もみられており、全体として着実に増加している。
公共投資	着実に増加している	→	北陸新幹線の延伸工事の本格化を主因に、着実に増加している。
生産	高水準ながら弱めの動きとなっている	↓	化学、その他の工業（眼鏡枠および部品）は、横ばい圏内の動きとなっている。電子部品・デバイスは、高水準ながら弱めの動きとなっている。繊維は、弱めの動きとなっている。
雇用所得	着実に改善している	→	雇用情勢をみると、有効求人倍率が高水準で推移するなど、企業の手不足感は引き続き強い。雇用者所得は、着実に増加している。
物価	上昇している	→	消費者物価指数（福井市、除く生鮮食品）は、光熱・水道費やガソリン代などのエネルギー価格を中心に、上昇している。

**【金融】**

	今回判断	関連統計等の動き
預 金	前年を上回っている	実質預金（末残）は、法人、個人を中心に前年を上回っている。
貸 出	前年を上回っている	貸出金（同上）は、個人向けを中心に前年を上回っている。

以 上

<本資料に関するお問い合わせ先>  
日本銀行福井事務所（電話 0776-22-4495）  
ホームページアドレス（<http://www3.boj.or.jp/fukui/>）

# 福井県の主要経済指標(1)

(個人消費関連)

(単位: 前年比%)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
百貨店+スーパー売上高 <sup>(注1)</sup> (既存店)	-1.2	-0.8	-0.5	0.0	-0.5	p -0.5	1.4	-2.2	-0.8	p 1.8	n.a.
<全国>	0.0	-0.5	-0.4	-0.5	-1.3	p -1.5	-1.0	-3.3	-1.8	p 0.6	n.a.
同 (全店)	0.1	0.4	0.0	1.9	1.3	p 2.4	3.8	-0.4	2.6	p 5.6	n.a.
コンビニエンスストア売上高 <sup>(注2)</sup> (全店)	1.4	2.8	2.3	2.9	3.3	p 1.9	4.6	2.5	2.8	p 0.7	n.a.
<全国>	2.4	2.0	1.6	2.6	1.6	p 2.6	2.8	2.6	3.8	p 1.6	n.a.
家電大型専門店売上高 <sup>(注2)</sup> (全店)	1.6	0.7	4.8	1.3	1.1	p 5.1	4.5	2.8	15.0	p 1.1	n.a.
<全国>	3.1	r 2.1	2.9	0.9	2.2	p 2.3	r 6.5	0.2	0.3	p 5.9	n.a.
ドラッグストア売上高 <sup>(注2)</sup> (全店)	8.6	12.5	r 11.7	10.9	15.5	p 14.0	14.4	13.7	14.6	p 13.6	n.a.
<全国>	5.4	5.9	r 6.1	r 5.5	r 4.8	p 4.9	r 3.9	4.9	4.4	p 5.4	n.a.
ホームセンター売上高 <sup>(注2)</sup> (全店)	2.6	4.1	3.6	5.3	3.9	p -1.5	5.2	1.7	0.6	p -5.4	n.a.
<全国>	-0.4	r -0.3	r -2.0	r 0.8	r 0.6	p -1.6	r -0.8	-2.0	-1.4	p -1.5	n.a.
乗用車新車登録台数(含む軽)	6.9	0.6	-2.2	1.7	10.3	-2.8	-1.4	-2.4	12.7	-10.2	3.2
<全国>	5.8	0.1	-1.8	0.9	5.1	-2.1	-3.2	0.9	-0.1	-5.3	3.3
同 (除く軽)	5.3	-1.8	-6.1	0.3	12.0	-2.2	-4.1	0.6	12.8	-9.6	9.6
<全国>	5.1	-1.6	-4.2	-0.4	4.8	-2.1	-5.8	1.3	0.5	-5.7	3.1
温泉宿泊客数 <sup>(注3)</sup>	-5.5	-0.8	-0.1	-0.2	3.6	-1.5	-2.7	-8.7	17.0	-7.8	n.a.

(住宅投資関連)

(単位: 前年比%)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
新設住宅着工戸数	-0.5	8.2	12.5	31.2	4.0	41.3	-3.2	32.7	96.1	20.7	n.a.
<全国>	-0.3	-2.3	-2.0	-0.2	0.6	5.2	2.1	1.1	4.2	10.0	n.a.
持家 <<57.5>>	-5.7	6.0	1.9	15.5	22.1	29.0	7.9	19.2	48.9	21.5	n.a.
貸家 <<33.4>>	9.3	17.1	39.3	63.6	-5.7	68.2	-2.5	95.2	300.0	13.3	n.a.
分譲 <<8.6>>	3.8	-9.0	29.8	30.8	-44.4	14.1	-43.5	-43.8	76.9	53.8	n.a.

(設備投資関連)

(単位: 前年度比%)

	2015年度実績	2016年度実績	2017年度実績	2018年度計画	2019年度計画
設備投資額 <sup>(注4)</sup> (全産業)	43.6	-42.9	64.2	9.1	-6.0
<全国>	5.0	0.4	4.4	10.4	-2.8

(単位: 前年比%)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
建築着工床面積 <sup>(注5)</sup>	25.6	16.0	3.6	87.1	-20.1	13.4	-38.2	-22.3	9.5	39.0	n.a.
<全国>	4.4	-1.0	-3.7	-3.3	0.8	-11.4	15.3	1.0	-15.1	-19.3	n.a.

(公共投資関連)

(単位: 前年比%)

	2017年度	2018年度	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
公共工事請負金額 <sup>(注6)</sup>	7.6	17.5	72.2	-25.2	44.5	-33.8	-5.4	-26.5	-20.1	-42.8	100.5
<全国>	-4.3	1.1	1.5	-4.3	3.6	5.9	4.6	-4.1	20.4	3.7	2.5
国 <<8.8>>	-10.6	-16.2	4.1	-8.0	15.8	-33.0	-74.4	393.3	21.0	-74.0	16.6
県 <<25.6>>	2.3	7.1	31.3	3.8	-9.5	-0.1	20.2	-37.9	59.4	1.6	-18.2
市町村 <<16.9>>	-7.6	-11.4	-13.7	-13.2	-7.6	-6.8	-34.0	-18.3	44.1	-23.2	63.8

## 福井県の主要経済指標(2)

(生産関連)

(単位: 季調済は前月(期)比%、原指数は前年比%)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
鉱工業生産 <sup>(注7)</sup> (季調済指数)	r 108.4	108.7	r 110.5	r 107.7	107.9	n.a.	108.6	103.4	105.5	n.a.	n.a.
<全国>	103.1	r 104.2	r 104.3	r 103.6	r 105.0	p 102.3	104.7	102.1	102.8	p 101.9	n.a.
同 (季調済前月(期)比)	r 7.0	0.3	r 2.1	r -2.5	0.2	n.a.	1.5	-4.8	2.0	n.a.	n.a.
<全国>	3.1	r 1.1	r 0.8	r -0.7	r 1.4	p -2.6	r 0.1	-2.5	0.7	p -0.9	n.a.
電子部品・デバイス <<24.8>>	r 18.0	-3.6	r 1.8	r -6.3	1.3	n.a.	-5.9	-2.3	6.9	n.a.	n.a.
織 維 <<14.9>>	r -0.2	-1.8	r 1.4	r -0.2	-2.1	n.a.	2.5	1.9	0.7	n.a.	n.a.
化 学 <<12.7>>	r 8.4	-2.5	r 2.6	r 8.0	-2.0	n.a.	-6.4	-1.1	-16.9	n.a.	n.a.
その他の工業 (眼鏡枠および部品) <<5.7>>	r -7.1	-7.1	r 15.0	r 2.3	2.4	n.a.	12.1	-17.9	8.1	n.a.	n.a.

(雇用・所得関連)

(単位: 前年比%、有効求人倍率は季調済倍)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
有効求人倍率 <sup>(注8)</sup>	2.01	2.07	2.07	r 2.11	r 2.08	2.15	r 2.08	2.12	2.18	2.14	n.a.
<全国>	1.50	1.61	r 1.61	r 1.62	r 1.62	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	n.a.
新規求人数	3.2	0.3	0.8	0.5	3.6	5.2	3.5	13.4	16.8	-11.8	n.a.
<全国>	5.7	1.5	3.4	0.0	0.6	-0.4	-5.7	2.8	2.1	-6.0	n.a.
常用雇用指数 <sup>(注9)</sup> (a)	0.8	2.0	1.5	1.7	3.3	n.a.	4.0	2.1	2.4	n.a.	n.a.
<全国>	2.5	1.1	1.1	0.8	0.7	p 2.0	0.8	2.0	2.0	p 1.8	n.a.
一人当り名目賃金指数 <sup>(注9)</sup> (b)	-1.5	0.5	-1.2	2.4	0.3	n.a.	0.8	3.0	0.1	n.a.	n.a.
<全国>	0.4	1.4	1.7	0.9	1.5	p -1.0	r 1.5	-0.6	-0.7	p -1.9	n.a.
雇用者所得 <sup>(注10)</sup> (a) × (b)	-0.7	2.6	0.2	3.9	3.8	n.a.	4.9	5.2	2.6	n.a.	n.a.
<全国>	3.1	r 2.4	2.8	1.8	r 2.2	p 0.9	r 2.3	1.4	1.3	p -0.1	n.a.

(物価)

(単位: 前年比%)

	2017年	2018年	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
消費者物価指数(除く生鮮食品) <sup>(注11)</sup>	0.6	0.9	1.0	1.0	0.9	0.8	0.7	0.5	0.9	0.9	n.a.
<全国>	0.5	0.9	0.7	0.9	0.9	0.8	0.7	0.8	0.7	0.8	n.a.

(倒産)

(単位: 前年比%、倒産件数は件)

	2017年度	2018年度	2018年 4-6月	7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月	4月
倒産件数 <sup>(注12)</sup> (件)	40	36	9	8	14	5	2	3	2	0	2
<全国>	8,367	8,111	2,107	2,017	2,070	1,917	622	666	589	662	645
同 (前年比)	-9.0	-10.0	-30.7	14.2	16.6	-37.5	-33.3	-25.0	100.0	皆減	-33.3
<全国>	-0.1	-3.0	-3.7	-0.7	-1.7	-6.0	-10.6	4.8	-4.5	-16.0	-0.7
負債総額	79.9	372.9	-39.3	-81.9	48.1	2,059.4	669.0	283.0	19,673.8	皆減	100.0
<全国>	58.0	-47.4	-76.6	31.4	-49.8	40.8	-79.4	61.0	117.3	-26.8	11.9

## 福 井 県 の 金 融 指 標

(預金<未残>)<sup>(注13)</sup>

(単位:前年比%)

	2018年 3月	2019年 3月	2018年 6月	9月	12月	2019年 3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月
実質預金 (福井県)	3.2	3.7	3.8	3.1	3.1	3.7	3.1	3.2	3.0	3.7
同 (全国)	4.1	1.8	4.3	2.9	2.0	1.8	2.0	1.6	1.5	1.8

(貸出金<未残>)<sup>(注14)</sup>

(単位:前年比%)

	2018年 3月	2019年 3月	2018年 6月	9月	12月	2019年 3月	2018年 12月	2019年 1月	2月	3月
貸出金 (福井県)	2.6	3.2	1.7	1.6	1.8	3.2	1.8	2.3	2.6	3.2
同 (全国)	2.4	2.9	3.0	3.0	2.9	2.9	2.9	2.6	2.7	2.9

- (注)
1. 百貨店＋スーパー売上高は、年間補正を実施。
  2. コンビニエンスストア売上高、家電大型専門店売上高、ドラッグストア売上高、ホームセンター売上高は、年間補正を実施。また、家電大型専門店売上高およびドラッグストア売上高の全国は、2018年1月以降、一部調査対象企業の数値の訂正に伴いギャップを調整するリンク係数で処理した値。
  3. 温泉宿泊客数は、芦原温泉のもの。
  4. 設備投資額は、全国企業短期経済観測調査結果（ソフトウェア投資額を除くベース）。2016年度実績以前の計数は、調査対象企業見直し前の旧ベース。
  5. 建築着工床面積は、非居住用の計数。
  6. 公共工事請負金額は、直近月の「公共工事前払金保証統計」が未公表の場合、東日本建設業保証㈱における同請負金額の前年比を参考値として表示（この場合、斜字体で表示）。
  7. 鉱工業生産の季調済の「年」計数は、原指数の変化率。福井県は2015年基準に改定。全国は年間補正を実施、2015年基準。
  8. 有効求人倍率の「年」計数は原計数。季節調整替えを実施。
  9. 常用雇用指数、一人当り名目賃金指数は、事業所規模5人以上。2015年基準。
  10. 雇用者所得は、常用雇用指数、一人当り名目賃金指数を基に日本銀行金沢支店が算出。事業所規模5人以上。2015年基準。
  11. 消費者物価指数の福井県の四半期は、日本銀行金沢支店が月次指数から算出（平均値）。2015年基準。
  12. 倒産は、負債総額10百万円以上。
  13. 実質預金（福井県、全国）
    - ・福井県は、福井県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）。銀行勘定（福井県内店舗ベース）を基に算出。ただし、オフショア勘定を除く。
    - ・実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
    - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」（日本銀行ホームページ掲載）の値から算出。詳しくは「都道府県別預金・現金・貸出金」の注釈（<http://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>）を参照。
  14. 貸出金（福井県、全国）
    - ・福井県は、福井県内に店舗を構える国内銀行（ゆうちょ銀行を除く）。銀行勘定（福井県内店舗ベース）を基に算出。ただし、オフショア勘定を除く。
    - ・中央政府向け貸出を除く。
    - ・全国は、日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」（日本銀行ホームページ掲載）の値から算出。詳しくは「都道府県別預金・現金・貸出金」の注釈（<http://www.boj.or.jp/statistics/outline/note/notest33.htm/#p05>）を参照。
  15. ≪ ≫は、各項目の直近年（年度）または基準年の構成比。
  16. pは速報値、rは訂正・改訂値を示す。
  17. 単位未満の数字のみの場合には、マイナス符号は表示していない。

(資料)

近畿経済産業局「百貨店・スーパー販売状況」、  
経済産業省「商業動態統計」「鉱工業生産指数」、  
福井県自動車販売店協会「車種別・月別新車登録台数」、  
日本自動車販売協会連合会「新車販売台数」、  
全国軽自動車協会連合会「軽四輪車新車販売」、  
北陸観光協会「主要温泉地宿泊状況」、  
国土交通省「住宅着工統計」「建築物着工統計」、  
日本銀行金沢支店「北陸短観（県別集計データ）」、  
日本銀行「全国企業短期経済観測調査」、  
東日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」、  
福井県「福井県鉱工業指数」「毎月勤労統計」「消費者物価指数」、  
福井労働局「労働市場月報」、  
厚生労働省「職業安定業務統計」「毎月勤労統計」、  
総務省「消費者物価指数」、  
東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」、  
東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」、  
日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」

(参考)「短観(全国企業短期経済観測調査)」(2019年3月)の概要(福井県分)

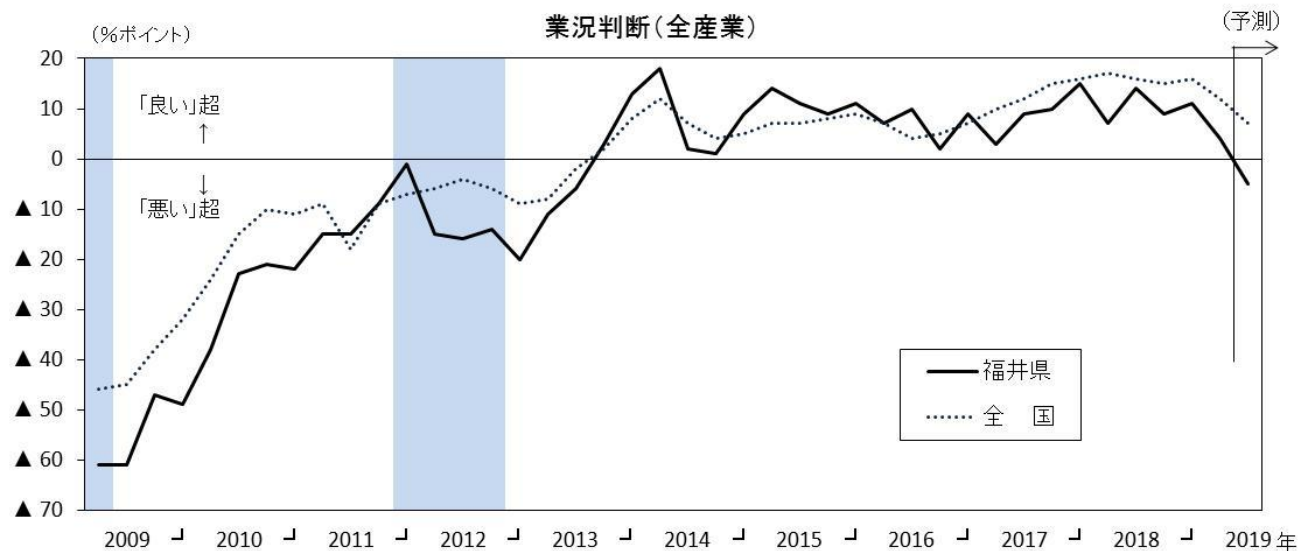
1. 県内企業の業況感

全産業の業況判断は、製造業を中心に悪化している。

▽業況判断

	(%ポイント)										
	2017年 9月	12月	2018年 3月	6月	9月	12月		2019年 3月			
						最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
全産業	10	15	7	14	9	11	6	4	▲7	▲5	▲9
(全国)	15	16	17	16	15	16	10	12	▲4	7	▲5
製造業	18	28	18	28	16	21	11	2	▲19	▲8	▲10
(全国)	15	19	18	17	16	16	11	7	▲9	2	▲5
非製造業	6	7	0	6	5	5	3	5	0	▲2	▲7
(全国)	14	15	15	15	14	15	10	15	0	9	▲6

- (注) 1. 2017年9月以前の計数は、調査対象企業見直し前の旧ベース。  
 2. 「業況判断」は、「良い」(回答社数構成比<%) - 「悪い」(回答社数構成比<%)。  
 「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。



- (注) 1. シャドーは福井県の景気後退期(福井県調べ)。各年とも3月、6月、9月、12月調査。  
 2. 調査対象企業見直し直前の調査回(2009年12月、2014年12月、2017年12月)については、見直し前の旧ベース。

(資料) 日本銀行金沢支店



## 2. 県内企業の事業計画

2018年度（全産業）は2期連続で増収・増益の計画ながら前回調査（12月）比では下方修正。この間、設備投資（同）も、2期連続で増加の計画（前回比下方修正）。

### ▽売上高

(前年度<同期>比、前回比修正率・%)

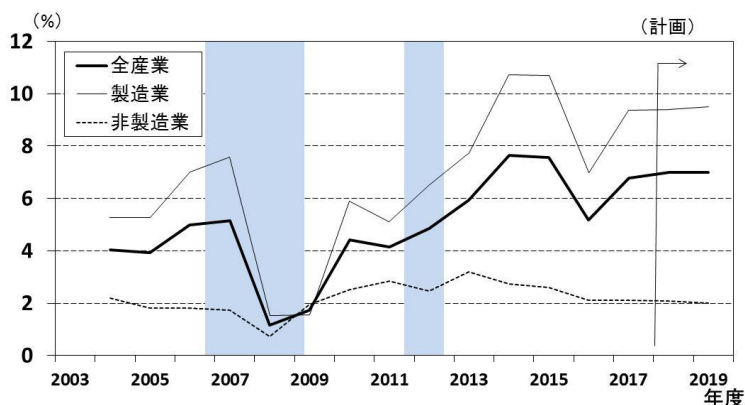
	2017年度 (実績)	2018年度 (計画)	前回比 修正率	上 期		下 期		2019年度 (計画)	上 期	下 期
					前回比 修正率		前回比 修正率			
全 産 業	8.3	4.1	▲ 2.9	7.8	▲ 0.3	0.9	▲ 5.3	2.6	2.6	2.6
(全国)	4.4	2.4	▲ 0.3	3.4	-	1.5	▲ 0.6	0.8	1.2	0.5
製 造 業	11.5	4.5	▲ 3.4	10.0	0.0	▲ 0.5	▲ 6.6	1.5	1.2	1.7
(全国)	5.0	2.4	▲ 0.8	3.5	-	1.4	▲ 1.3	0.6	0.7	0.5
非製造業	3.0	3.3	▲ 1.9	3.0	▲ 1.0	3.6	▲ 2.7	5.0	5.7	4.3
(全国)	4.1	2.4	▲ 0.1	3.3	-	1.5	▲ 0.3	0.9	1.4	0.5

### ▽経常利益

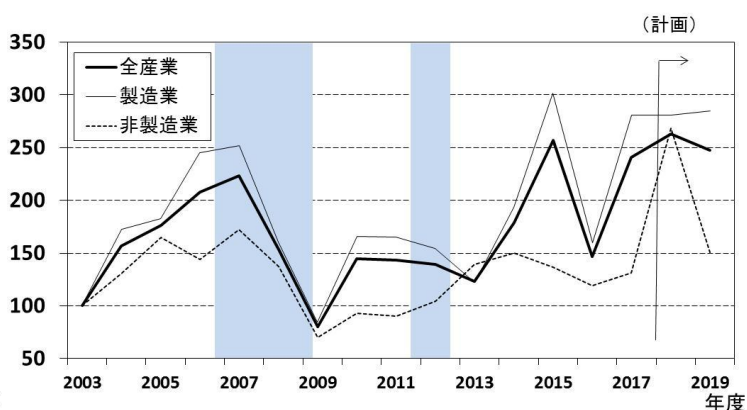
(前年度<同期>比、前回比修正率・%)

	2017年度 (実績)	2018年度 (計画)	前回比 修正率	上 期		下 期		2019年度 (計画)	上 期	下 期
					前回比 修正率		前回比 修正率			
全 産 業	41.1	4.6	▲ 14.0	31.8	▲ 0.7	▲ 18.1	▲ 27.1	2.6	0.3	5.7
(全国)	12.0	▲ 1.5	▲ 0.7	3.3	-	▲ 6.5	▲ 2.4	▲ 0.7	▲ 3.6	2.6
製 造 業	47.8	5.2	▲ 15.1	34.6	▲ 0.5	▲ 20.7	▲ 30.5	2.8	0.0	7.1
(全国)	16.2	▲ 1.5	▲ 2.3	4.9	-	▲ 8.6	▲ 6.3	▲ 0.7	▲ 5.4	5.3
非製造業	3.3	▲ 1.3	▲ 2.1	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 0.3	▲ 1.5	0.6	6.3	▲ 2.0
(全国)	9.1	▲ 1.5	0.5	2.1	-	▲ 5.0	0.2	▲ 0.7	▲ 2.2	0.8

### ▽売上高経常利益率の推移



### ▽設備投資額の推移(2003年度=100)



(注) 1. シャドーは福井県の景気後退期（福井県調べ）。

2. 設備投資額は、2012年度まで石油・石炭製品、電気・ガスを除くベース。2010年度からリース会計対応ベース。このため、これらの年度の前後で計数の不連続が発生。

(資料) 日本銀行金沢支店

以 上